

## パティシエへ 一歩踏みしめ 障害者ら講習修了



パティシエを目指す知的、精神障害者に洋菓子作りの高い技術を身につけてもらう講習会の修了式が7日、神戸市中央区生田町4丁目のカフェ「フロインドリーブ」であり、参加者8人に修了証書が手渡された。

講習会は同市東灘区の社会福祉法人プロップ・ステーションなどが主催。オーストリア政府に「製菓マイスター」として認められた洋菓子職人の八木淳司さん(57)らが講師を務め、兵庫、大阪、和歌山の3府県から8人が参加して6月から始まった。全員一度も休まず、プロの腕に近づこうと練習を重ねてきた。

この日は卒業生の深草健治さん(34)＝大阪府阪南市＝が

「しんどい時もありましたが、出来上がったお菓子を試食すると疲れが吹き飛びました。今回つちかった経験をもとにさらに励みたい」などといきさつし、参加者の作った菓子がふるまわれた＝写真。同法人は今後、菓子の商品化や東京での講習会開催を進めていくという。